

日本洋画130年

珠玉の名品と 児島虎次郎

虎次郎没後95年 開館30年記念

日本の洋画史130年を振り返り、近代洋画史に名を遺す名品とともに高梁市成羽美術館所蔵の児島虎次郎の代表作を一堂に展示し紹介します。

近代洋画史上初の本格的な洋画家といわれる高橋由一をはじめ、明治期の工部美術学校、東京美術学校出身者、最初の洋画家団体である明治美術会や黒田清輝が主宰した白馬会関連作家、大正期の白樺派、昭和・平成期の独立美術協会など、明治草創期から平成にいたる作家作品40点とともに児島虎次郎の画業を振り返りながら近代洋画の歩みを辿ります。



1. 高橋由一《鮭図》1879-80年
2. 児島虎次郎《勤進帳》1922年
3. 鴨居玲《勲章》1985年
4. 岸田劉生《村娘之図》1919年
5. 藤島武二《日の出》1931年頃
6. 佐伯祐三《パリの街角》1927年

130 Years of Japanese Western-style Painting: Exquisite Masterpieces and Kojima Torajiro

EVENTS 関連イベント ※詳細は当館HPをご覧ください

記念講演会 当日先着順
 10月26日 | 土 | 13:30~15:00
 会場 ● 美術館レクチャールーム
 講師 ● 松岡智子氏
 (倉敷芸術科学大学 教授)
 演題 ● 「越境する画家たち—
 日本洋画130年」

AKA DUO
ミュージアムコンサート 要申込
 11月4日 | 月・振 | <開館記念日>
 会場 ● 美術館多目的展示室
 演奏 ● ピアニスト木口雄人氏
 ヴァイオリニスト松岡井菜氏
 申込締切 ● 9月8日 | 日 |

館長によるギャラリートーク
 10月19日 | 土 | 11月9日 | 土 | 17日 | 日 | 12月8日 | 日 | いずれも13:30から

本展会期中も、成羽の植物化石を併せてご覧いただけます。

アクセス

- JR岡山駅から伯備線(特急やくも)約35分、(普通)約50分、備中高梁駅下車。バスセンターから成羽方面への備北バス約20分、「成羽」停留所下車、「たいこまるプラザ」隣
- 山陽自動車道 倉敷ICまたは笠岡ICから約50分
- 岡山自動車道 賀陽ICから約30分、岡山総社IC、有漢ICから約40分
- 中国自動車道 北房ICまたは新見ICから約50分
- 岡山空港から車で約60分

